

令和6年度 第2回燕市子どもの貧困対策検討会議 会議録（要旨）

日 時：令和6年10月29日（火） 午後1:15～午後2:45
場 所：燕市役所 3階 301 会議室

出席委員：小池委員（会長）、江澤委員、今井委員、細川委員、岩田委員、
飯野委員（副会長）、佐々木委員、武井委員、井口委員、芦田委員
欠席委員：田村委員

事務局：白井こども政策部長
（子育て応援課）鈴木課長、小川課長補佐、濱田係長、滝沢主任
（子育て応援課）番場副主幹、笠原福祉支援専門員

燕市子どもの貧困対策庁内推進会議委員
（学校教育課）関根統括指導主事、服部副参事
（社会福祉課）吉田課長補佐
（保険年金課）小杉係長
（こども未来課）荒木係長

欠席委員：酒井副参事、遠藤係長、吉川保健指導専門員

報道機関：なし（非公開）

傍聴者：なし（非公開）

1. 開会

2. こども政策部長 あいさつ
〈こども政策部長よりあいさつ〉

3. 議事

(1) 「心配ごと等に関するアンケート」の集計結果について

〈事務局より資料の説明〉

〈質疑〉

(委員)

心配ごとのアンケートを回答内容によって、家庭内の相談となると、学校が踏み込んで関わるのが難しい。

(事務局)

学校の様子をお伺いしたうえで、家庭内の相談を聞き取り、関係する部署と連

携して対応したいと思います。

(委員)

今年度、弁護士相談を希望される方がいたようですが、内容はどのような内容だったのか？

(委員)

今回の相談内容は、未成年後見人について、養育費、金銭面の相談でした。ひとり親の方で心配な場合には、もしものときに備えて遺言書で「未成年後見人」を指定しておくといいと思います。

未成年後見人は、親権者と同じ権利義務が有り、未成年者の身上監護（子どものしつけ、教育など）と、財産管理（子どもの財産管理や契約など）を未成年が成人するまで保護をすることができます。

養育費についての相談が、最近増えているように思います。

(委員)

養育費を払っていたけど、途中から払えなくなった人などは、多いですか？

(委員)

離婚した直後は、養育費を払っていたが、時間が経つと未払いになったとの相談を受けるケースが増えています。主に父親が支払いするケースが多いが、収入が不安定となり支払いが滞るケースが増えています。

(委員)

相談体制の強化とはどのような取り組みなのか？

(事務局)

相談体制の充実を図るため、これまでも行政機関の横のつながりを活かし、子育て応援課で聞き取りを丁寧に行い、担当課へつなぐ支援を行ってまいりました。また、就学援助、児童扶養手当を受給している方へ「心配ごとのアンケート」を実施し、本人が希望する場合、休日に無料の弁護士相談会を開催しています。この取り組みを、今後も継続していけるよう、体制を整えてまいります。

(委員)

相談体制について見えるような、相談先一覧などがあると、より分かりやすいと思います。子育て応援課から他課へつないでもらえるのは、市民の方にはありがたいと思うので、引き続きお願いします。

(委員)

燕市社会福祉協議会では、経済的自立と生活の安定を目的とした資金貸付の相談を行っています。失業等で収入が減ってしまった方や就学に必要な方などを対象に資金貸付事業を行っています。

(委員)

貸付金を借りても、返済できない人もいますか？

(委員)

現在、貸付金を利用する人は、子育て家庭は少ないです。

返済免除制度もありますが、条件によっては免除にならない場合があります。

(委員)

県弁護士会にも、貸付金の返済ができない相談がきています。若者でも家建てたが、ローンの返済ができないとか、新型コロナウイルス感染症の影響で、飲食店経営者から返済ができないとの相談も多いです。

(委員)

様々な相談があり、対象を絞ったアンケートから、弁護士相談1件、燕市へ相談18件につながったことは、とても良い取り組みだと思います。また、相談希望はないが、アンケートから、家計支援の必要性が高まっていることが分かりました。引き続き丁寧な聞き取りをお願いしたいです。

(2) 子ども食堂運営団体との意見交換会の報告について

<事務局より資料の説明>

<質疑>

(委員)

つばめこども食堂・地域食堂で合宿を行ったと伺い、とても良い取り組みだと思います。どこに宿泊されたのですか？

(事務局)

つばめこども食堂・地域食堂の活動場所である、東栄町自治会館に宿泊したと伺っています。

(委員)

子ども食堂の体制や、スタッフの報酬は、どうなっていますか？例えば、活動回数が多い宮町食堂は？

(事務局)

宮町食堂は、市内企業の代表取締役が運営しています。この市内企業のつながりがあり、協力金をいただいたり、ご寄附をいただいたりして、運営スタッフに報酬をお支払いしていると伺っています。

(委員)

子ども食堂のような場所があることは、子ども達にとってもとても良い環境だと思います。子ども達に、子ども食堂を紹介したいので、食堂名、代表者、住所、連絡先が一覧になっているといいのですが、一覧表などはありますか？

(事務局)

現在、ホームページに子ども食堂の一覧を掲載しています。そちらに、食堂名、代表者、住所、連絡先を掲載しています。後日、一覧表をお届けします。

(委員)

何処で、誰が、連絡先は？など、子ども食堂に興味を持っていただき、嬉しい

です。白山町みんなの食堂では、燕西小学校区内にポスターを貼り、活動を周知してまいりました。また、地域の子どもイベントを12月に予定していて、ポスターを貼って子ども達に周知する予定です。ボランティアの活動できる範囲で行おうと思っています。

また、新型コロナウイルス感染症の影響で、お弁当を配布するスタイルに変わりましたが、徐々に会食も増やしていきたいです。

しかし、お弁当スタイルもメリットがあって、地域のひとり暮らしの高齢者へ配達ができます。

(委員)

お弁当が足りなくなっても配布できないことはありませんか？

(委員)

お弁当は、予約制にしているので、足りなくなることはありません。また、余って廃棄することはありません。

(委員)

アンケート結果や、子ども食堂の活動の様子を伺いながら、様々な支援策を行っていることが分かりました。また、燕市の産業界としても様々な課題があるが、子ども食堂への寄附、支援はしていかなければならないと感じました。また、若い社員の雇用の安定も、支援していきたいと思います。

(委員)

子ども食堂の役割は、子ども同士、親同士のコミュニケーションの機会になるだけではなく、食事を提供してくれる人や、食事を食べに来た高齢者など、地域の多様な人とのつながりも育みます。参加する子どもや親の居場所にもなります。地域住民同士のつながりが強くなり、地域も活性化すると思います。

こういった取り組みが、継続して行えるよう、燕市からの支援をよろしく願います。

4 その他

<事務局より事務連絡>

5 閉 会

以上